

東日本研修センタ公開講座の実施について

1. はじめに

総務省主催の平成30年度「情報通信月間（5月15日～6月15日）」に合わせて、ブロードバンドサービスを支える情報通信設備の概要と研修設備等を紹介する公開講座を実施しました。

2. 実施概要

(1) 講座名 「ブロードバンドサービスを支える情報通信設備の紹介」

(2) 実施日 平成30年5月28日（月）

(3) 参加者数 15名

(4) 内容

- ①情報通信エンジニアリング事業等の概要説明
情報通信設備等を紹介・安全体験等を実施する前にお客様に対する通信サービスの成長ステージ・通信サービスの高度化・情報通信エンジニアリング事業等について紹介しました。
(写真1)



写真1 情報通信エンジニアリング事業等の紹介

②光ファイバ接続体験

ブロードバンドサービスの一つであるフレッツテレビ概要を説明し、光ファイバ融着接続を実施して、光ファイバ接続によりフレッツテレビへの伝送が来ている事を体験しました。(写真2)



写真2. フレッツテレビ概要説明と光ファイバ接続体験

③研修設備見学とその研修設備を使った体験

研修施設の見学と共にVRゴーグルを利用した転落体感・高所作業車の搭乗体験等を通じて情報通エンジニアリング協会での「安全向上への取り組み」についても紹介しました。

主な実施項目は以下の通りです。

○ダミー人形転落衝撃体感 (写真3)

○VRゴーグルを利用した転落体感 (写真4)

○マンホール内における酸素欠乏の危険 (写真5)

○高所作業車の搭乗体験 (写真6)



写真3 ダミー人形転落衝撃体感

写真4 VRゴーグルを利用した転落体感



写真5マンホール内における酸素欠乏の危険



写真6 高所作業車の搭乗体験

3. 参加者の主な感想

- ・情報通信エンジニアリング事業の動向説明・見学体験と展開し、分かりやすい講座であった。
- ・フレッツテレビの説明を受けて、最近の新築の建物にテレビアンテナがない理由が分かった。
- ・転落体験に使用したVRゴーグルは、高所感覚の迫真性ある。凄い。
- ・雨天でも、建物内で研修出来る屋外設備があり、計画的に研修できる事に感心した。
- ・マンホール内は、意外に広く、涼しかった。
- ・お客様への通信サービス開始のために、高所作業所で雨天でも接続作業を行う事を聞いて関心した。
- ・情報通信エンジニアリング業界は、高所作業車への搭乗時の安全帯装着等、各種安全に対する取り組みを実施している事を知りました。

4. おわりに

参加者に、座学・見学・体験を通じてブロードバンドサービスを支える情報通信設備について、理解を頂くと共に安全に対する情報通信エンジニアリング協会の取り組みについてPRが出来ました。